

3線式測温抵抗体用避雷器

■ 形式



■ 用途

3線式測温抵抗体
ポテンショメータなど

■ 性能

最大連続使用電圧 U_c	DC 7.5 V	
電圧防護レベル U_p	16 V以下	
インパルス耐久性 (3線合計)	カテゴリC2	8/20 μ s 5 kA (10回)
	カテゴリD1	10/350 μ s 2.5 kA (2回)
配線方法	中継 (並列接続)	
動作開始電圧 (V 1mA)	線間	DC 9~11 V
	各線接地間	DC 184~276 V

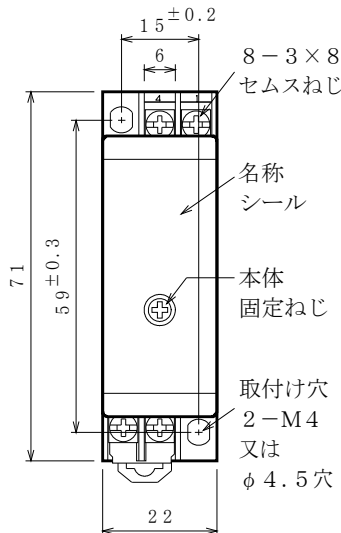
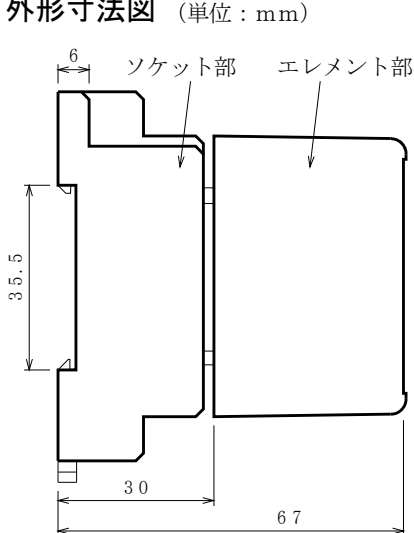
■ 設置仕様

使用温度範囲: -10~+60°C
 使用湿度範囲: 5~90%RH以下 (結露しないこと)
 寸法: W22×H71×D67
 重量: 約60g
 RoHS指令: 適合
 JIS対応: JISC 5381-21 準拠 カテゴリC2, D1

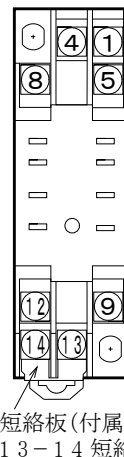
■ ソケット仕様 (標準付属品)

形式: PYF08A
 構造: プラグイン構造
 接続方式: M3ねじ端子接続 (締付トルク 1.2N・m以下)
 端子ねじ材質: 鉄にクロメート
 ハウジング材質: 黒色プラスチック (難燃性)
 取付: 直取付またはDINレール取付け (35mm巾)

■ 外形寸法図 (単位: mm)



■ 端子配列

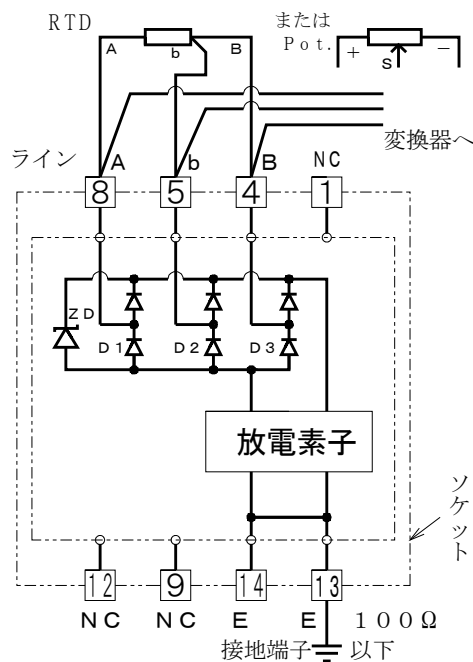


端子名称	番号	符号
保護側	8	A
	5	b
	4	B
接地	13-14	E
	1	NC
空き	9	NC
	12	NC
	12	NC

■ 特長

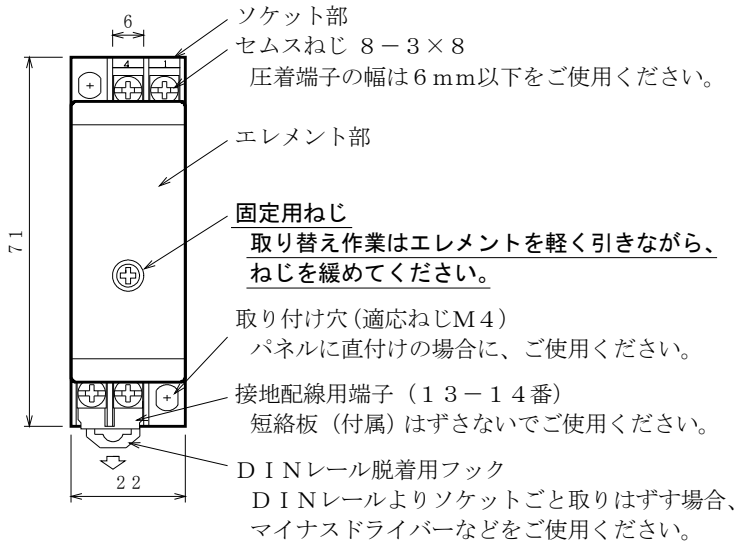
- ・サージ吸収能力が大きく、応答速度が早い。
- ・DINレールに取り付け可能です。
- ・省スペースでしかも軽量です。
- ・エレメント部をはずしても信号は途切れません。

■ ブロックダイアグラム

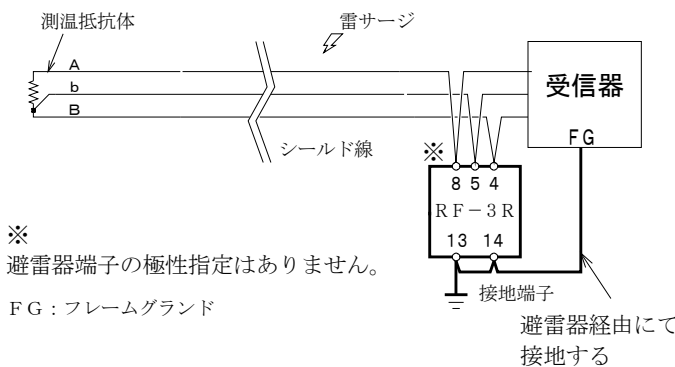


- D1~3: 高耐圧ダイオード
- ZD: シリコン吸収素子
- A, b, B: 保護ライン (無極性)
- E: 接地端子 (D種接地)
- NC: 接続不要

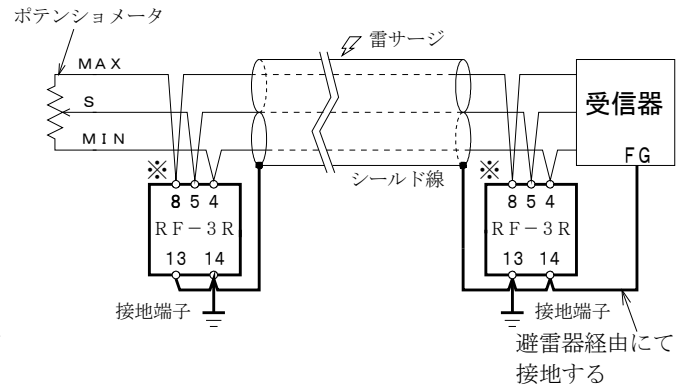
■ 各部名称 (単位: mm)



■ 接続例



■ 接続例



■ 接続方法

- 1) 並列接続となりますが追加工事でセンサの配線替えができない場合は、被保護機器の近くで配線を短くおこなってください。新設の場合、ソケットの端子で中継する要領で配線されることをお勧めします。
- 2) 接地工事はD種接地 (100Ω以下) にて必ずおこなってください。接地線はできる限り最短距離で2m²以上を使用して、避雷針アースや高圧電力アースとの共用は避けてください。
- 3) 被保護機器にフレームグランド (FG) のない場合は、避雷器のみ接地をおこなってください。

■ 使用上の注意事項

- 1) 取り付け時、形式の確認をおこなってください。ソケットにエレメントの形式を表示しています。
- 2) 耐圧試験や絶縁試験はサージ吸収素子の劣化原因になりますので、おこなわないでください。

■ 定期点検の方法

- ・わからない間に誘導雷サージを受けている場合があります。雷シーズンの前後年2回位、定期点検の実施をお勧め致します。交換用避雷器の手配中に被保護機器がサージを受けて破損することも考えられます。予備品の在庫をお勧め致します。
- ・避雷器専用の簡易チェッカーCLA-2000 (2000V用) をご使用ください。

■ 保証期間

仕様範囲および正常な使用状態で製造上の故障と認められる場合、1年間とします。ただし、製品の故障や不具合などによる付随的損害の補償については、その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。